

このたび、広島大学は数値流体力学・実験流体力学・空気力学・輸送機器工学の分野において、広島大学における「優れた大学教員の確保・育成のための方針～若手教員が安心して活躍する大学に～」に基づき雇用する教員1名（准教授又は助教）を国際公募します。

この公募により雇用する教員の職名は、採用時の業績審査により、准教授（テニュア（終身在職権））、テニュアトラック教員（准教授、助教）のいずれかに決定します。テニュアトラック教員として雇用された場合で、テニュアトラック期間満了までにテニュア審査に合格することを条件として、准教授としてテニュア（終身在職権）を取得できる新たなポストとなっています。新たな分野を切り開く研究計画提案のもとに、腰を据えて教育研究に専念していただくことを前提としています。

したがって、採用時の審査においては、それまでの教育研究業績の審査に加え、テニュアトラック期間に留まらず10年程度の中長期的な研究計画の内容について審査します。テニュア審査においては、その過程の到達度と将来の展望を加味して総合的に審査します。

広島大学は、採用されたテニュアトラック助教に対して、スタートアップ支援経費を措置します。また、メンター教員の配置等により教員が自立して研究活動を行うことのできる環境を整備しています。なお、テニュアが付与されなかった場合に、テニュアトラック期間の満了する日の翌日から1年を限度として、特任教員として雇用できる環境も整えています。

広島大学の理念、長期ビジョン、中期目標（<https://www.hiroshima-u.ac.jp/about>）にご賛同いただき、広島大学の教育研究を背負ってご活躍いただける意欲のある方をお待ちしております。

広島大学長 越智光夫

広島大学の人事制度改革については、以下のURL先をご覧ください。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo>



2020年10月29日

関係各位

広島大学大学院先進理工系科学研究科長  
高田 十志和 (公印省略)

教員の公募について (依頼)

拝啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度本研究科では、下記の要領で教員を公募することとなりました。

つきましては、関係者各位へ周知いたくとともに、適任者の推薦及び応募についてよろしくお取り計らい願います。

敬具

記

1. 所属 (配属)

広島大学大学院 (大学院先進理工系科学研究科 輸送・環境システムプログラム)

2. 職名・人員

准教授又は助教 1名

※採用時の業績審査により、テニユア教員 (准教授)、テニユアトラック教員 (准教授、助教) のいずれかに決定

3. 採用予定年月日

2021年7月1日以降できるだけ早い時期

4. 任期又は有期雇用契約期間

【テニユアトラック制適用の場合】

テニユアトラック期間：7年 (准教授の場合) または5年 (助教の場合)

- (1) 広島大学のテニユアトラック制に関する規則に基づき、テニユアトラック期間が満了する6月前までに准教授でのテニユアを付与するかどうかのテニユア審査を行い、これに合格すればテニユアを付与します。テニユア審査は、中間審査及び最終審査により行います。
- (2) 最終審査の結果、テニユアを付与しなかったときは、テニユアトラック期間の満了をもって退職となります。
- (3) テニユアトラック期間に出産・育児・介護のライフイベントがあった場合には、休業期間に応じテニユアトラック期間を一定期間延長することができます。

5. 専門分野

理工学 (数値流体力学・実験流体力学・空気力学・輸送機器工学)

## 6. 担当科目

- (1) 教養教育科目：教養ゼミ，乗り物と輸送の科学 等
  - (2) 学部（専門教育科目）：計算機プログラミング，CAD，輸送システム工学実験・解析法，流体力学Ⅰ 等
  - (3) 大学院（博士課程前期）：空気力学特論，輸送・環境システム特別演習 A，輸送・環境システム特別演習 B，輸送・環境システム特別研究 等
  - (4) 大学院（博士課程後期）：輸送・環境システム特別研究 等
- \*この他，教養教育科目や他の学部・大学院の専門教育科目，全学事業も担当することがあります。

## 7. 応募資格

次の要件をすべて満たす者

- (1) 博士の学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む。）を有すること。（着任時までの取得見込みも含む。）
- (2) 専門分野における十分な研究業績があること。
- (3) 日本語及び英語で教育・研究指導ができること。

## 8. 応募書類

- (1) 履歴書（様式1）
    - \*過去5年間に広島大学で雇用（TA，RA，研究員等を含む）されたことがある場合は，漏らさず記載してください。
    - \*Researcher ID 又は ORCID 情報について，必ず1つは記載してください。（※Clarivate Analytics 社又は ORCID web ページより取得が可能です。）
  - (2) 業績リスト（様式2）
  - (3) 最近10年間の科学研究費補助金・各種競争的外部資金の代表者としての取得状況（様式3）
  - (4) 現在までの研究の内容と成果（研究論文と対応させて記載すること）（様式4）  
（A4用紙2枚以内）
  - (5) 今後の研究計画（A4用紙1枚程度）（様式5）
  - (6) 教育に対する抱負（A4用紙1枚程度）（様式6）
  - (7) 主要原著学術論文の別刷5編以内（コピーも可）
  - (8) 上記すべての書類は紙媒体と共に，CD-R/RW，DVD等に記録したものを郵送すること
- ※応募書類の様式は，以下の URL からダウンロードすることが可能です。（様式の指定があるものについては，必ず指定様式を使用して作成してください。）
- <https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo/senshin>

## 9. 応募期限

2021年1月29日（金）17：00（日本標準時）（必着）

## 10. 応募書類送付先

〒739-8527 広島県東広島市鏡山 1-4-1

広島大学大学院（大学院先進理工系科学研究科 輸送・環境システムプログラム）

教授 陸田秀実

※応募書類は簡易書留で，封筒表面に「輸送・環境システムプログラム 教員応募書類在中」と朱書きの上，郵送して下さい。]

## 11. 選考方法

- (1) 書類選考の上，日本語または英語による面接と英語による模擬授業を行います（面

接の旅費は、応募者の負担となります。

- (2) 広島大学は、男女共同参画を推進しています。本学は、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、業績（研究業績、教育業績、社会貢献等）及び人物の評価において同等と認められた場合は女性を採用します。

## 12. 勤務形態

- (1) 勤務時間 8:30～17:00（月～金）、休憩時間 12:00～12:45  
専門業務型裁量労働制の適用に同意した場合は、1日7時間45分、1週間38時間45分働いたものとみなされます。
- (2) 勤務日は、原則として月曜日から金曜日（祝日を除く。）です。
- (3) 休日は、原則として土曜、日曜、祝日となります。

## 13. 給与等

- (1) 採用となった方には、年俸制（2020年4月施行の新制度）が適用されます。
- (2) 採用となった方には、本学の規則に基づき、採用に伴う旅費を支給できる場合がありますのでお問い合わせください。

## 14. 評価

本学の教員には、採用以降の業務実績について個人評価を行い、その結果を点数化し、処遇へ反映します。

## 15. 募集者名

国立大学法人広島大学

## 16. その他

- (1) 試用期間：あり（6月間）
- (2) 応募書類により取得する個人情報、採用者の選考及び採用後の人事・給与・福祉関係に必要な手続に利用するものであり、この目的以外で利用又は提供することはありません。なお、採用に至らなかった方の応募書類は、当該採用選考業務終了後、適切な方法にて廃棄いたします。
- (3) 広島大学では全ての大学教員は「学術院」に所属し、学部、研究科、研究院、病院などの教育研究組織に配属されます。教員は配属された教育研究組織の教育・研究に従事することになりますが、教養教育科目や他の教育研究組織の教育・研究、全学事業を担当することもあります。
- (4) 広島大学では教員の分野ごとに採用最低基準を定めています。人事選考過程の第一次選考において本基準を適用し、最低基準を満たした方を選考対象といたします。本公募で適用する採用最低基準は以下のURLに掲載しています。  
<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo/senshin>
- (5) 広島大学では本人事以外にも本学の求人情報（研究職、事務職等）を提供しています。配偶者が就業を希望される場合等にご参照ください。  
求人情報：<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment>

## 17. 問い合わせ先

広島大学学術院（大学院先進理工系科学研究科 輸送・環境システムプログラム）

教授 陸田秀実

TEL:082-424-7778 FAX:082-422-7194

E-mail:[mutsuda@hiroshima-u.ac.jp](mailto:mutsuda@hiroshima-u.ac.jp)